



会長就任にあたりて

社団法人電気通信協会会長

網 島 毅

この度前会長の中山さんが一身上の御都合によりおやめになることになりまして、先般の第127回理事会において私にその後を引き受けるようにとのお話がありました。私はたいへん光栄に存ずるのでございますが、卒直に申し上げまして、当惑をした次第でございます。と申しますのは、第一に前会長の中山さんは20年の長きにわたって、この協会の会長といたしまして非常なご盡力をいただき、幾多の困難もございましたがそれを乗り越えられまして今日のこの協会の隆盛を築かれたのでございます。

しかも皆さんごらんのように中山さんはまだ非常にご健康でございます。私はまだまだ中山さんにこの協会を引っ張っていただくことが一番よいと考えておったのでございます。これは私だけではございません。皆さまもまったくご同感だろうと思うのであります。

第二は、この協会は34年の長い歴史をもっております。しかもこの初代会長は、中山竜次先生でございます。2代目会長は、梶井 剛先生、3代目は中山さんでございます。どなたもわが国電気通信事業界の最高峰のかたがたでございます。

これら歴代のかたがたがこの協会の基礎をつくれ順調な発展をしまいったのでありまして、私ごときがその後をお引き受けいたしまして果たして立派にやっつけられるか実は内心危惧するものでございます。しかも私の先輩には会長として立派なかたがたが大勢いらっしゃいます。しかしながらこれらのかたがたがご病気であったり、あるいは遠隔地におられたり、またお仕事がたいへんお忙しくお引き受け願えないということで、結局私におまえがやれということになったのではないかと存ずる次第でございます。

そのように私は内心忸怩たるものがありますが皆さまのご推薦によりましてお引き受けいたしました以上は先輩のかたがたのご事績を立派に引き継ぎ、これを育ててわが国電気通信事業界の発展のために、この協会が幾分なりともご貢献することが出来ますように全役員、職員と一致協力いたしまして、この協会の発展のために努力したいと考える次第でございます。

なにとぞ会員の皆さまにおかれましては、今後ともいろいろご指導・ご支援をいただきたい次第でございます。よろしくお願い申し上げます。
(昭47. 5. 20)